



## 名工大 Topics

### 環境にやさしいシェアサイクルで理想のまちづくり

シェアサイクルは、環境にやさしく健康にも良い「自転車」を使った新しい公共交通システムです。歩道など公共空間を利用して、街のいたるところに自転車の貸出場所(ステーション)を配置し、事前登録をすれば誰でも低料金で自由に利用することができます。

家庭から排出される CO<sub>2</sub> の約 30%(※)が自動車から排出されているといわれており、自動車から自転車利用へ交通手段を転換するシェアサイクルは、年々深刻化する地球温暖化対策として、海外では広く普及しており、日本でも今後の発展が期待されています。

(※全国地球温暖化防止活動推進 温室効果ガスインベントリオフィス報告書調べ)

名古屋工業大学伊藤孝紀研究室では、2008 年より、シェアサイクルの普及に向けた取り組みを「NITY(ニティー)」の愛称で行ってきました。2011 年には、世界発となる交通系 IC を用いた決済システムの開発を行い、2012 年には実際に鶴舞地区においてシェアサイクルを実装させました。

2019 年には、ステーションの普及を拡大させるため、スマートフォンを使った安価な新システムの実証実験を行いました。このシステムではスマートフォンからアプリを入手し、名前やクレジットカード情報などを登録し、自転車の QR コードにスマートフォンをかざすと開錠します。利用後、ステーションに自転車を返して、施錠すると利用時間が確定するシステムです。ステーションの設置を促し利便性を向上させることにより、シェアサイクルをより普及させるものとして注目されています。

このシェアサイクルは「でらチャリ」の名称で、市内の中心部に19個所のステーションを設置して運用されており、登録すれば誰でも低料金で利用できます。ぜひ利用してみてください。

栄ミナミシェアサイクル でらチャリ HP: <https://sakaeminami.jp/derachari/#b>



2011 年 NITY(ニティー)の初期モデル



2013 年にグッドデザイン賞を受賞

#### 伊藤 孝紀准教授からのコメント

名古屋市は長年、放置自転車にも悩まされ続けており、社会問題の1つとなっています。シェアサイクルが広がる利点の1つが理想のまちづくりです。特に栄地区には歩道にとめた自転車があふれています。これは景観への悪影響や通行の妨げになっています。シェアサイクルを普及させ、自転車の総数を減らすことで、安全でやさしい都市環境づくりにつながると考えています。



## 公開講座 2022

### 持続可能な将来社会を実現するための材料開発にむけて

2022. 8. 26 先進セラミックス研究センター

講師：先進セラミックス研究センター教員ほか

カーボンニュートラルという言葉がニュースで取り上げられるように、今の時代は「環境にやさしい」技術開発が必須です。本講座では「ものづくり」を持続可能な社会実現のキーとし、水質浄化や身の回りのエネルギーを電力に変換する材料開発の最近の研究や応用例、企業技術として(株)LIXIL のトイレをキレイにする防汚・抗菌技術などを紹介しました。



#### VOICE ～参加者のアンケートの声～

- ✓ サステナブルスタイルの入浴や食について興味深かったです。資源の有効利用についての話もおもしろそうだと思います。
- ✓ トイレの節水の話とか身近なことだけど知らないことが多くて興味もてた。SDGs は学校で少し習ったので、実際どのような技術でどう日常に取り入れてるか知れた。

### 第7回名工大テクノチャレンジ

2022. 8. 3 ～ 2022. 8. 5 技術部

新型コロナウイルスの影響を受け、感染防止対策を徹底し受講者数を例年の半分程度に減らして実施しました。8月5日には、中学・高校生を対象として「光学式電子ピアノを作ろう！」をテーマに、マイコンボードを使った簡単な電子工作とプログラミングをしました。



今年度のテクノチャレンジ  
参加者は45名でした！



#### VOICE ～参加者のアンケートの声～

- ✓ スタッフの方がたくさんついていただいたおかげで、分からないところがあれば、すぐに助けていただいたので、とても助かりました。全ての作業がはじめてでしたが、楽しく参加することができました。ありがとうございました。
- ✓ 初め、作り方がよく分からなかったが、スタッフの方々にわかりやすく教えていただけたおかげで無事作り終えることができました。音が変わっていく面白さを体験することができました。とても楽しく、また次もやりたいと思いました。